

実践④ 県立穎娃高等学校

1 はじめに

本校は、穎娃村立高等公民学校として昭和6年に創立され、今年度92周年を迎えた。現在は工業科（機械電気科）と普通科が併設されており、各科各学年1クラス127人が在籍し、創立以来の校是である「開拓精神」、校訓の「自主・自立・創造」の精神を涵養し、「拙む栄光、叶える穎娃高」のスローガンのもと、豊かで調和がとれ、地域に信頼され愛される人材育成を目指して取り組んでいる。

本校図書館は第1棟3階に位置し、階段の壁面や踊り場など、その空間を有効活用し工夫した設営（ポスター・本校図書館の沿革・理科豆知識・生徒のメディア出演・コロナ情報）で、生徒を図書館へ誘っている。令和3年度の図書館蔵書数は22,368冊、生徒一人当たりの年間平均貸出冊数は16.3冊である。



図書館への入り口

2 図書委員会の組織

図書委員会は任期1年、各クラス1人の合計6人で構成される。活動方針・内容・計画について共通認識を深め、後期の専門委員会で部長・副部長を決定している。

3 特色ある取組

(1) 校内一斉読書

朝読書で行っている校内一斉読書は、平成14年からおよそ20年続いている。以前は「子ども読書の日」である4月23日前後の最終週に実施していたが、2年前から新型コロナウイルス感染症対策のため、6月に時期を変更して実施している。

図書委員が中心となって朗読を行い、全校生徒は放送を聴きながら文章を読む。R4年度は、『旅する本』（角田光代／メディアファクトリー）、R3年度は『星の王子さま』（サンテグジュペリ／集英社）を朗読した。



朗読をする図書委員

(2) 小学校での読み聞かせボランティア

毎年夏季休業中に地域の小学校（穎娃小・宮脇小・九玉小）を1年に1校ずつ訪問し、本校の生徒（図書委員・楽器演奏者・ボランティア参加希望者）が小学生に向けて読み聞かせ等を行っている。15年以上続いているボランティア活動である。

パネルシアターや大型絵本、紙芝居などを南九州市立図書館から借用し、入念に練習を行い、実施している。今年度は新型コロナウイルス感染症予防のためやむなく中止となったが、R3年度は宮脇小学校で、パネルシアター『パパ、お月さまとって!』（エリック・カール／学研プラス）と大型絵本『へんしんトンネル』（あきやまただし／金の星社）の読み聞かせを実施した。



パネルシアターの実演

(3) 読書週間での全校生徒のポップ展示

読書週間での全校生徒の読書活動を可視化しようと3年前からポップ作りに取り組み、文化祭で展示している。作品は力作が多く、生徒・職員で投票を行っているが、R4年度は文化祭を参観された保護者にも投票に参加していただいた。

この取組から生徒がどんな本を読んでいるのかを知ることができ、読書の話題にしたり、選書の際参考にしたりと読書活動に生かしている。また、本校蔵書のポップ作品はポプラ社主催の全国学校図書館ポップコンテストに応募している。



ポップ作品

(4) 図書委員のミニビブリオバトル

県立図書館の学校図書館「中・高」講座で学んだ講義の内容を図書委員に還元し、今年度11月から図書委員会内で月1回ミニビブリオバトルを行っている。本を通して人とつながることや自身の言葉で発信し、人前で話す力をつけること、今後学校全体にビブリオバトルを広げていくことを目的に取組を始めた。



チャンプ本の投票

(5) 本の紹介ボード作成

本校図書館入り口に本の紹介ボードを設置し、日替わりで数冊ずつ本を展示している。その日にまつわる出来事や記念日を調べ、それに関する本を館内から探し、本をボードに置き一言添える。この一連の作業で、生徒たちもどんな本が蔵書されているのか知り、情報・資料を探し出す方法や発信の仕方などを学ぶことができる。

4 今後の課題

生徒の読書状況は様々で、本を全く読まない、また漫画のコマの進み方さえもわからないという生徒がいる。スマートフォンやタブレットの普及により、紙の本より電子書籍に接する機会も多い今日、実際に本に少しでも触れてもらいたいと考えている。

そのためには「ちょっと図書館に寄って行こうかな」、「面白い本があるかな」というように生徒や教職員の興味をいかに刺激し、本を身近に感じてもらうかが鍵だと感じている。図書委員や読書指導係とともに学校全体へ働き掛け、読書行事と学校図書館の充実を目指し、日々ブラッシュアップしながら読書に親しむことができる取り組みを実践していきたい。

5 おわりに

図書委員や生徒の主体的活動ができるようサポートし、長年続く活動を今後も受け継いでいきたい。また、学習支援や資料提供・整備の充実も必要である。学習支援は特に教職員との連携が欠かせない。生徒たちが過ごす3年の間に学校図書館の役割として何ができるのか考え、尽力していきたい。